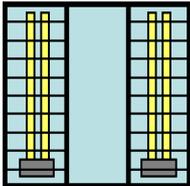
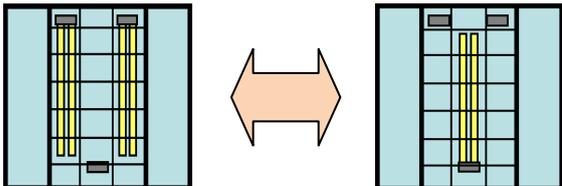


性能比較（従来型の2灯用照明器具を調光機能により照度低減する場合との省エネ比較）

照明器具比較	<従来型>		<開発製品>	
	FHP45W×2灯		FHP45W×2灯	FHP45W×1灯
400lx 照明による省エネ対策を行なう場合の特徴の比較	・調光機能による照度低減のため、省エネ効果が落ちる。 ・1灯のみ点灯させるためには照明器具交換工事が必要。		・簡易な作業で2灯⇔1灯の切り替えが可能。 ・さらに調光機能による照度調整も可能。	
器具形状				
項目				
照明器具 ※同じ蛍光管を使用	FHP45W×2灯 (光束 4,350lm/本)		FHP45W×2灯 (光束 4,350lm/本)	FHP45W×1灯 (光束 4,350lm/本)
照度と消費電力 の関係 (W/m ²)	750lx	① 19.2 W/m ²	19.1 W/m ²	--
	400lx	② 11.7 W/m ²	--	③ 9.2 W/m ²
遮光角	白色平行ルーバー 30度		白色平行ルーバー 21度	白色平行ルーバー 21度
器具高さ	85~90mm		100mm	

① 従来型の2灯式照明を 750lxで利用した場合の消費電力 19.2W/m²

② 従来型の2灯式照明を 400lxで利用した場合の消費電力 11.7W/m²

③ 開発製品を1灯照明・400lxで利用した場合の消費電力 9.2W/m²

① と ③ の比較 → ▲52%の省エネ(タスク照明分を除く)

② と ③ の比較 → ▲21%の省エネ